

大阪市立榎本小学校 平成28年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【学力の向上】「すべての子にわかる授業づくり」</b></p> <p>① 本年度の「学校アンケート」で、「授業がわかる」の項目について、「よくあてはまる」「あてはまる」と回答する児童の割合を、低…80%、高…75%以上にする。 (カリキュラム改革関連)</p> <p>② 「28年度授業アンケート」で、「お子さんは、授業の内容がわかるようになっていますか」の項目について、「よくあてはまる」「あてはまる」と回答する保護者の割合を、全学年で65%以上にする。 (マネジメント改革関連)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容① 【授業のUDを通して、より多くの児童が分かる授業を展開する】 国語科授業(説明文)のユニバーサルデザインを、探究する。 (カリキュラム改革関連)	
指標 国語の各単元(説明文)をユニバーサルデザインの視点で再構成する。	
取組内容② 【6年間を見通した学力向上を探究する】 6年間を見通して、各学年で習得すべき内容を明らかにする。(カリキュラム改革関連)	
指標 各学年が国語科で習得すべき内容のキーワードを絞り、系統づける。	
取組内容③ 【家庭・地域・外部諸団体との連携推進】 家庭・地域・外部諸団体との連携のもと、読書習慣や家庭学習を習慣化させ、その定着を図る。(カリキュラム・サポート改革関連)	
指標 「くらしと学びのすすめ」を配付し家庭での活用を勧める	
取組内容④ 【授業研究を伴う校内研修の充実】 全学年・ひまわりでUDの授業研究を実施するとともに、各種研修会を行い、授業力・対応力の向上を図る。 (マネジメント改革関連)	
指標 年間40回以上の研究授業を実施する。	
取組内容⑤ 【授業研究を行う若手教員の育成】 全教職員総がかりで、若手教員の育成に取り組む。 (マネジメント改革関連)	
指標 全若手教員が研究(公開)授業を実施する。	
28年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
29年度への改善点	

大阪市立榎本小学校 平成28年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【道徳心・社会性の育成】「人は人とのかかわりの中で成長する」</b>	
① 本年度の「学校アンケート」の「友だちとなかよくできている」「私にはいいところがある」等の項目について、「よくあてはまる」と回答する児童の割合を、昨年度より5ポイント以上増加させる。（カリキュラム改革・サポート改革）	
② 本年度の本校の「いじめアンケート」の「仲間はずれにされる」「嫌なことをいわれる」の項目について、「0」を目指す。（カリキュラム改革・サポート改革）	
③ 生活指導上の対応件数を、「毎日3件程度」に減らすとともに、保健室対応件数を、「毎日3件程度」に減らす。（カリキュラム改革・サポート改革）	
④ 児童・保護者・地域が「えのもとの森」を通して、東北地方（陸前高田）と絆を深めることにより、社会貢献の精神（命を思う心情）を育成する。（カリキュラム改革・サポート改革）	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【道徳教育の推進】 児童会を中心に「あいさつ運動」を実施し、あいさつができるようにするとともに、きまりを守るための強調週間を設ける（カリキュラム・サポート改革）	
指標 「あいさつ運動」や強調週間を、チェックカードをもとに具体的に振り返る。	
取組内容②【保護者・地域との連携】 「えの森プロジェクト2016」を策定し、「人と自然との交流（第3弾）」を継続発展し、活動を充実させる。（カリキュラム・サポート改革）	
指標 月に1回「プロジェクトチーム」を開き、PDCAサイクルで計画を進める。	
取組内容③【特別活動】 「縦割り班」や「分団班」編成により、異学年交流を深める。（カリキュラム・サポート改革）	
指標 週に1回、縦割り班活動を実施するとともに、毎日の分団活動を充実する。	
指標 通常の避難訓練と保護者・地域・近隣学校園との合同避難訓練を実施する。	
取組内容④【いじめへの対応】 校内体制を中心に、具体的な事案を基にして、全教職員で共通理解を図り、対策を講じる。（カリキュラム・サポート改革）	
指標 「いじめアンケート」を学期に1回実施する。	
取組内容⑤【国際理解・異文化理解】 近隣や他の国々の文化を知り、理解を深める。（カリキュラム・サポート改革）	
指標 各教科・領域、全教育活動との関連を図り、系統づけて指導する。	
28年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
29年度への改善点	

大阪市立榎本小学校 平成28年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<b>【健康・体力の保持増進】「心、学力をささえる健康・体力」</b> ① 健康・体力に关心を持たせ、体力を高めるために、体育科の授業を計画的に行う。 (カリキュラム改革) ② 「健康生活週間」等を通して、健康な生活習慣が身につくようにする。 (カリキュラム改革) ③ 食事の大切さを知り、自分の健康を考えて食事ができるようにする。 (カリキュラム・サポート改革)	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<b>取組内容①【体力づくりのための活動の開発】</b> いろいろな外遊びの指導やなわとび・かけ足週間を活用し、体力向上への意識を高める。	
<b>指標</b> いろいろな遊び方を指導し、日常的に体力が高まるようにする。	
<b>取組内容②【体育科授業の充実】</b> 体育科の授業を計画的に行い、授業の充実を図る。	
<b>指標</b> 全学年が体力向上に向けて、教材・教具の工夫を行う。	
<b>取組内容③【健康な生活習慣の確立 1】</b> 健康な生活習慣が身につくように、家庭と連携して指導する。	
<b>指標</b> チェックカードや振り返りカードを活用する。	
<b>取組内容④【健康な生活習慣の確立 2】</b> 食事の大切さについて、「給食・栄養だより」等で、児童・保護者に啓発を図る。	
<b>指標</b> 「給食・栄養だより」を月1回、発行する。	
28年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
29年度への改善点	

大阪市立榎本小学校 平成28年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【教職員の資質向上】「教職員にとっての、『立ち向かい、乗り越える力』」</b></p> <p>① 本年度の「学校アンケート」の「授業がわかる」の項目について、「よくあてはまる」が、昨年度より10ポイント上回るようにする。（カリキュラム改革）</p> <p>② 本年度の「授業アンケート」で、「お子さまは、授業の内容がわかるようになっていますか」の項目について、「そう思う」と回答する保護者の割合を、全学年で60%以上にする。 （マネジメント改革）</p> <p>③ 毎日の生活指導上の対応件数が、昨年度より減るようにする。 （マネジメント・サポート改革）</p> <p>④ 本年度の「学校アンケート」で、「学校は楽しいですか」の項目について、「そう思う」と回答する児童の割合を、70%以上にする。 （マネジメント改革）</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p><b>取組内容①【コンプライアンスの意識を高める】</b> 教育公務員としてのるべき姿を常に意識し、各自が日々資質の向上を目指す。</p> <p style="text-align: right;">（マネジメント改革）</p>	
<p><b>指標</b> 教職員の資質向上に向けた研修会等を適宜行う。</p>	
<p><b>取組内容②【“体罰絶対悪”の意識を深める】</b> 全教職員が、児童・保護者に寄り添い、自尊感情を高める資質を身につける。</p> <p style="text-align: right;">（マネジメント改革）</p>	
<p><b>指標</b> 児童・保護者の意識について、継続的かつ具体的な内容の意識調査を行う。</p>	
<p><b>取組内容③【「教職員にとっての、立ち向かい、乗り越える力」を体現する】</b> 全教職員が、日々の課題に挑戦し、乗り越えていく力を、具体的なイメージを持ち、身につける。</p> <p style="text-align: right;">（マネジメント改革）</p>	
<p><b>指標</b> 月1回、各自が自らを振り返り点検する。</p>	
<p>28年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>29年度への改善点</p>	